

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース											
エンタテインメント1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	広瀬 眞之			実務経験	有	職種	音楽家				
担当教員紹介											
ジャズギタリスト、コンポーザー。1979年にCBSソニーからレコードデビュー。1989～90年渡米。帰国後はDAW分野でも活動を始めナンジャタウン音楽、TV番組音楽などを制作。近年はcotoricoプロジェクトや自社レーベル運営などプロデューサー活動も多い。著書に“ジャズ100年史”“Professional MIDI Tips100”など。											
授業概要											
卒業後学生自身で様々なジャンルのコーラスアレンジや仮歌に対応できる知識、歌唱法を学びます。コーラスアレンジは主に楽曲のコード進行を把握し、キーボードを用いてラインを作っていきます。仮歌に関しては少ない情報の中で短時間でメロディを覚える対応力を養います。											
到達目標											
初見の楽曲にコーラスアレンジができる等のコーラス2においてのグレードに準じて授業を行います。ミュージシャンとしての応用力を技能として体得することを到達目標にしています。											
授業方法											
90分授業の最初10分程度は腹式呼吸、ウォーミングアップの発声時間とします。その後所見の課題曲のメロディを素早く覚え、コーラスラインをキーボード、またはギター等を使いながらコードを把握し耳コピーします。慣れてきたら別の所見の楽曲のコーラスアレンジをしていきます。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
コーラス2はボーカルコースにとって最も重要な授業の1つである為、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	音楽産業黄金の1970年代到来。その基本的な把握とカテゴリー発展を知る										
第2回	Rockの発展形態の分析把握。カテゴリーの細分化現象や様式美の完成、U. S. A. やU. KRockの展開を知る										
第3回	よりブラックに！Funkの出現。その特徴と社会背景を知る										
第4回	成熟する音楽。AORサウンドの発展を知る										
第5回	HipHopの出現とビート感の変化。デジタル時代とは？										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
エンタテインメント1	
第6回	レコード盤からCDディスクへ。技術革新がもたらした新時代の基本的な把握
第7回	ホームビデオ普及による音楽シーンの変革を確認理解
第8回	技術革新が貢献したアンプラグドブームの把握
第9回	HipHop、Rap…アンダーグラウンドジャンルの浮上現象と時代性を基礎的に理解
第10回	PC時代の本格的到来とデジタル機器の発展がもたらした新たなサウンド世界の基礎分析
第11回	PC時代の本格的到来とデジタル機器の発展がもたらした新たなサウンド世界の基礎分析続編
第12回	国内編では前回まで学んで得た時系列に対応させて理解を深めていく。1回目は1960年代前半までの国内音楽シーンの基礎的知識を習得
第13回	1960年代前半から半ば過ぎまでのシーンを分析。国内編では特に前回までの時系列に対応させて理解を深める
第14回	フォークソングブーム到来、現在に続くシンガーソングライティング時代の始まりを理解
第15回	国内特殊事情としてのバブル時代からバブル後の音楽シーンへの流れの分析と把握。そして現在へと繋がる流れを確認する